

# DAC ユニバーサル 2

## メンテナンスマニュアル

※DACユニバーサル2は $3.0\mu\text{S}/\text{cm}$  (マイクロジーメンス) 以下の精製水又は脱塩水の使用が必須です。

### 清掃 (毎日～一週間毎)

本体外部の清掃 : イソプロピルアルコールまたは温水を絞ったタオルで清掃

チャンバーの清掃 : イソプロピルアルコールまたは温水を絞ったタオルで清掃 (塩素を含む溶液の使用厳禁!)

リッドの清掃 : イソプロピルアルコールまたは温水を絞ったタオルで清掃 (塩素を含む溶液の使用厳禁!)

ドレインタンク清掃 : 水が溜ったら定期的に捨て、タンク内とダンパー (金属性の筒) を清掃

#### ニトラクリーンの活用法 :

チャンバー清掃 (チャンバー内の油分除去) および棒物類インスツルメントをバスケットにて滅菌する際の洗浄工程にて使用。サイクル開始直前に1錠投入 (推奨: 1錠/50サイクル)

※ニトラクリーン使用時はリッドにハンドピースを装着しないでください。

### フィルター清掃の仕方 (エラー時又は一週間毎)

1. フィルターカバーと内側の水フィルターを付属のレンチを使用して反時計回りに回しながら外します。

\*カバーはDAC本体の後部側面にあります。



2. 水ですすぎ、矢印の方向から圧縮空気を吹き付けて清掃します。

注意: フィルターは強く締めすぎないでください。



\*フィルターは消耗品です。清掃してもエラーが出る場合、金属部が変色してきた場合交換時期になります。一ヶ月を目安に交換して下さい。

### オイル交換

ディスプレイに「Low oil」の表示が出た場合、又は81のエラー後に「Low oil」の表示が出た場合、DAC右上のオイル缶を外し新しいオイルと交換して下さい。

本機よりリッドを外し、中が見えるようにする (オイル噴出に注意!)

「Lubricate」ボタンを2秒以上押す→チャンバー内中央の突起部よりオイルが噴出。噴出したら完了です。すぐに指をボタンから離して下さい。



注油カットボタン

### 水の給水と交換 長期休みの前又は、水質に関するエラー時

1. リッドを外しチャンバー内が見えるようにして下記の手順でボタンを押して下さい。
2. M ボタン→「Program」と表示→▼ボタン「Manual」にする。→M ボタン
3. ▼ボタンを押し「Water」まで \* を動かす。→M ボタン (チャンバー内にタンク水が流れ込みますので、チャンバーの半分くらいまで入れて下さい。)
4. M ボタン (給水を止める)
5. リッドをホルダーに戻し → ▼又は▲ボタンを押し \* を動かし「Drain Cham」にする。→M ボタン
6. リッドが降下しドレインタンクに排水します。  
水タンクに水がなくなるまで1～6の手順を繰り返して下さい。



### その他の設定方法 パネル操作で Menu より操作をスタート

- ★Oil Setting : 1～3 スケール。1で0.7 mlのオイル設定に対し、2で0.8 ml、3で0.9 mlに設定変更が可能
- ★Ambient Sensitivity : 0～4スケール。本体外部の温度が極端に低い際 (早朝等) にスケールを上げることにより外部温度に適した時間でHeatingを行う為の機能。
- ★Automatic Water : On/Off 切り替え。ニトラデムを利用する際は必ずOnモードに設定必須。

※詳しいメンテナンスは説明書をご確認下さい。